

相談内容	日時	場所	問い合わせ
<b>行政相談</b> 行政相談員が、行政などへの苦情や意見、要望などの相談を受けます。	6/10(水) 午前10時～正午	アストくにさき 武蔵中央公民館	大分行政監視行政相談センター ☎097-532-3715 
	7/8(水) 午前10時～正午	みんなんかん 安岐総合支所	インターネットによる相談も 利用できます。
<b>行政書士会無料相談</b> ※要予約・1組30分以内 遺言・相続、在留資格、法人設立、各種許可申請など、お気軽にご相談ください。	6/18(木) 午後1時～3時	アストくにさき	大分県行政書士会杵築支部 ☎0977-75-8443
	6/17(水) 午後1時30分～4時30分	ホルトホール大分 (大分市)	大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089
<b>民事・家事手続き案内</b> ※前週金曜までに要予約 裁判所の利用や申し立て手続きなどについて説明・案内します。	6/10(水) 午前9時30分～午後3時30分	アストくにさき	大分地方・家庭裁判所杵築支部 ☎62-2052
<b>こころの相談</b> ※3日前までに要予約 こころの悩みなど、つらい気持ちを伝えてください。	6/11(木) 正午～午後1時	東部保健所 国東保健部	東部保健所 国東保健部 ☎72-1127
	7/9(木) 正午～午後1時		
<b>障がい者福祉相談</b> 障がい者のための総合相談窓口です。ご家族からの相談も可能です。	6/9(火) 午後1時30分～3時	アストくにさき	福祉課 福祉・障がい者支援係 ☎72-5164
	6/16(火) 午後1時30分～3時	隣保館	
	6/23(火) 午後1時30分～3時	安岐総合支所	
<b>大分県よろず支援拠点</b> ※要予約 専門家が販路開拓や資金繰りなど、幅広い経営相談に応じます。	6/24(水) 午前10時～午後4時	市役所本庁舎	国東市商工会 ☎72-2000
<b>消費生活出張相談</b> ※要予約 消費生活に関するトラブルについて、助言や情報提供を行います。	6/15(月) 午前10時～正午	みんなんかん	国東市消費生活センター (観光・地域産業創造課内) ☎72-5168 ※窓口でも随時相談をお受けしています。
<b>職業相談ふるさとハローワーク</b> 求人情報の検索や専門員による相談などをご利用できます。詳細は市ホームページをご覧ください。	平日 午前9時30分～午後5時	国東地域 ふるさとハローワーク	国東地域ふるさとハローワーク ☎72-0952 市ホームページはこちら 
<b>生活困窮者自立支援事業の相談窓口</b> 家計・仕事・生活についてのお困りごとを一緒に考える相談窓口です。	平日 午前8時30分～午後5時	国東市 社会福祉協議会	国東市社会福祉協議会 ☎0978-68-0294

**休日当番医**

午前8時30分～午後5時

※受診する前に必ず休日当番医へ電話をしてください。

6/7 国見病院	国見町伊美 82-1251	6/28 たてわき眼科	武蔵町糸原 69-0111
6/14 あおぞら病院	国東町小原 72-0455	7/5 末綱クリニック	国東町田深 72-0433
6/21 国東中央クリニック	国東町北江 73-2200	7/12 むさし整形外科医院	武蔵町古市 69-0171

※国東市民病院(☎67-1211)、あおぞら病院(☎72-0455)は救急病院です。



## Uターン支援策に一定の効果～さらなる周知を

国東市長 松井 督治

県は先月、県内の自治体の支援策を受けた移住者の数を公表しました。それによりますと、令和7年度の県内への移住者は1,751人と、6年連続で過去最多を更新しました。九州各県からが4割、首都圏からが2割で、年齢別では30代が20%とトップ、20代が17%と続いています。

移住者数は日田市の290人、大分市の209人、由布市175人、別府市157人、佐伯市148人と、人口規模の大きい市が上位を占める中、国東市は111人と、豊後高田市の122人に次いで18市町村中7位となりました。

国東市は令和7年度から人口減少対策のレベルを上げて、子育て支援策、Uターン支援策を強化しています。また、人手不足の業種に就職する方への支援金を、これまでの医療人材に加え、今年度は介護人材、保育人材、農業人材へと広げて、人材確保に力を入れています。

昨年度は市内の企業の皆さまに「くにさきUターン応援企業団」を結成していただき、市と民間企業が一体となってUターン希望者をサポートする環境が整い、令和7年度に移住した104世帯のうち半数近い47世帯がUターン世帯となっています。今回の結果は、この

ような支援策が一定の効果をもたらしたと言えますが、制度の周知はまだ十分とは言えません。今、東京などの首都圏では、家賃や食費などの物価高騰が続いています。皆さまのご家族やお知り合いで、「ふるさと国東」へのUターンを考えている方がいらっしゃいましたら、ぜひ、国東市には各種のUターン支援策や子育て支援策があることをお伝えください。詳しくは市のホームページをご覧ください。市までお問い合わせをお願いします。また、帰省する方の多いお盆の時期には、市報でも改めてUターン支援策のご紹介をしたいと思っておりますので、ぜひ、ご活用ください。

今年度も引き続き、人口減少対策に取り組んでいきたいと思っておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い致します。




**シリーズ** **くにさき学** **国東の「方言」**  
～自然・暮らし・環境編～

限られた地方だけで使う言葉を「方言」と言い、国東地方の中でも地域によって異なる方言が使われています。方言は地方の歴史の中から生まれた大切な文化ですが、方言を話すお年寄りや接する機会が減るなどの理由で消えつつあります。みなさんは国東の方言をどのくらい知っていますか？

**くにさき学クイズ** 以下は、ある国東市民の会話です。会話を読んで、文の意味に最も当てはまるものを選びましょう。

A 「おい、それにアタルな」	《選択肢》
B 「ナシカエ」	㊗ Aさんは、人形を素敵だと思っている。
A 「もうウタチイからウッスルんや」	㊗ Bさんは、人形を捨てるのはもったいないと思っている。
B 「ウタチイことねえわ、人形がムゲネエやないか。どっかなおしちよけ」	㊗ Bさんは、人形を捨てるのは可哀想だと思っている。

ヒントはコチラ 

答えは次号で発表します。お楽しみに！

もっとくにさき！ 国東市の公式ソーシャルメディア





